

報道関係各位



< 1/4 >

2020年7月14日

一般社団法人デジタルメディア協会
理事長 襟川 恵子

デジタル・コンテンツ・オブ・ジ・イヤー'19/第25回AMDアワード 年間コンテンツ賞「優秀賞」の授賞作品10作品が決定

～「総務大臣賞」と「理事長賞」は、8月20日(木)に発表～

一般社団法人デジタルメディア協会(所在地:東京都中央区、以下AMD)は、『デジタル・コンテンツ・オブ・ジ・イヤー'19/第25回AMDアワード』において、年間コンテンツ賞「優秀賞」の授賞作品10作品、「功労賞」、「江並直美賞(新人賞)」、「リージョナル賞」の授賞者及び授賞作品を決定しました。

なお、「総務大臣賞」及び「AMD理事長賞」は、「優秀賞」の10作品の中から選考されます。

<年間コンテンツ賞「優秀賞」>

作品名 50音順

	作品名	制作・関連会社等
1	インターネット上の海賊版に対する総合的な対策メニュー及び工程表	内閣府/警察庁/総務省/法務省/ 文部科学省/経済産業省
2	うんこミュージアム	株式会社アカツキライブエンターテインメント/ 株式会社カヤック
3	AI 美空ひばり	日本放送協会(NHK)/ヤマハ株式会社/ 株式会社ひばりプロダクション/秋元康/ 日本コロムビア株式会社
4	鬼滅の刃	株式会社集英社/株式会社アニプレックス/ ユーフォーテーブル有限公司
5	限界突破×サバイバー	氷川 きよし
6	ゼスプリ キウイブラザーズ アグリシヤスキャンペーン	ゼスプリ インターナショナル ジャパン株式会社/ 株式会社電通/株式会社AOI Pro./株式会社ブラグ
7	全裸監督	Netflix
8	天気の子	新海誠監督/株式会社コミックス・ウェーブ・フィルム/ 東宝株式会社/STORY 株式会社
9	ドラゴンクエストウォーク	株式会社スクウェア・エニックス
10	ラグビーワールドカップ2019 放送プロジェクト	日本放送協会(NHK)/日本テレビ放送網株式会社

本年の年間コンテンツ賞「優秀賞」は、年1月1日より12月31日の間に発売・発表された、最新のデジタル技術を駆使して制作された国内のデジタルコンテンツ及びサービスの中から選出されました。

また授賞作品の審査は、審査会《審査員長:夏野剛(慶應義塾大学大学院 政策・メディア研究科 特別招聘教授)》にて審議し決定しています。

■『デジタル・コンテンツ・オブ・ジ・イヤー'19/第25回AMDアワード』授賞式

日時: 2020年8月20日(木) 16:30(開場16:00)

会場: 明治記念館 2F 「富士の間」(東京都港区元赤坂)

※過去のAMDアワードにつきましては、下記AMDホームページをご参照下さい。

※本件に関する授賞理由や概要は別紙の資料をご覧下さい。

<報道からのお問い合わせ先>

一般社団法人デジタルメディア協会事務局 担当者:城

〒104-0042 東京都中央区入船2-4-3 マスダビル6F

TEL 03-6277-3618 FAX 03-6277-3116

E-mail: jo.rumiko@amd.or.jp URL:https://www.amd.or.jp/



デジタル・コンテンツ・オブ・ジ・イヤー'19/第25回 AMD アワード
授賞作品一覧および授賞理由

■年間コンテンツ賞「優秀賞」AMD Award

<作品名 50 音順>

	作品名	制作・関連会社等
1	インターネット上の海賊版に対する総合的な対策メニュー及び工程表	内閣府/警察庁/総務省/法務省/ 文部科学省/経済産業省
	一般ユーザーの正当なインターネット利用への影響に十分配慮しつつ、実効性ある海賊版対策を講じることは容易ではなく、これまで検討会議等で議論されてきた。2019年10月に示された海賊版への対策メニューと工程表は、日本のデジタルコンテンツにおける知的財産の活用と、著作権者等を保護する上での前進と言える。	
2	うんこミュージアム	株式会社アカツキライブエンターテインメント/ 株式会社カヤック
	この世に誕生した瞬間に流されて、消えていく、そんな儚い運命を持つうんこが、かつてないエンターテインメントとして生まれ変わり、横浜、東京に続く第三弾は、上海に海外初進出。国内外、老若男女問わず、来場したすべての人を笑顔にする、その高いエンターテインメント性と、新たな体験を提供した革新性を評価。	
3	AI 美空ひばり	日本放送協会(NHK)/ヤマハ株式会社/ 株式会社ひばりプロダクション/秋元康/ 日本コロムビア株式会社
	没後30年を迎える美空ひばりさんを最先端のデジタル技術を駆使してよみがえらせるプロジェクトで、新曲「あれから」を秋元康氏がプロデュース、ヤマハが最新のディープラーニングを使用し歌声を再現。映像は歌唱中の映像から3Dモデリングし、天童よしみさんによる振り付けで、大晦日の紅白歌合戦にて美空ひばり出演を成功させた。人々の思いがデジタル技術に集結したプロジェクトの努力を讃える。	
4	鬼滅の刃	株式会社集英社/株式会社アニプレックス/ ユーフォーテーブル有限公司
	主人公・竈門炭治郎の優しく、思いやりに満ちた目線で「鬼」たちの生き様まで丁寧に描くなど、深く感情移入できる物語が秀逸。バトル描写にも心奪われる。作品のおもしろさは「週刊少年ジャンプ」連載時から評価されていたが、驚異的なクオリティーのアニメ版でファンが急増。複数の動画配信サイトで広く視聴できる手法も、いまの時代を的確に捉えている。	
5	限界突破×サバイバー	氷川 きよし
	圧倒的な歌唱力で見せた「限界突破×サバイバー」は、「ドラゴンボール超」の世界観を表現したとして感動を与えた。挑戦する姿勢、作品としての完成度、そしてエンターテインメント業界に大きな刺激を与えた実績を高く評価。	
6	ゼスプリ キウイブラザーズ アグリシャスキャンペーン	ゼスプリ インターナショナル ジャパン株式会社/ 株式会社電通/株式会社 AOI Pro. /株式会社プラグ
	キウイを食べた時に感じる高揚感を「アグリシャス」と命名し、流行させた。特にそのプロモーション映像は、あえて「未完成」のまま公開するという斬新な手法で、子どもから国民的アーティストまで巻き込む社会現象となった。広告の枠を超え、企業のデジタルマーケティングにおける新しい発明となったことを高く評価。	
7	全裸監督	Netflix
	「配信サービス元年」を象徴する作品となった Netflix オリジナルコンテンツ『全裸監督』。テレビ、映画でもなかなか実現が難しい表現の限界に挑み、業界に大きな衝撃を与えた。世界190カ国同時に配信され、海外でもヒットしたことを称える。	
8	天気の子	新海誠監督/株式会社コミックス・ウェブ・フィルム/ 東宝株式会社/STORY 株式会社
	賛否覚悟の新作で2019年映画界最高の成績を残した。ルールからはずれることを許さない風潮に対し、「個人と社会のどちらを選ぶか」という投げかけはチャレンジングなものだったが、完成した作品は風景やキャラクター、展開、どれもが観た人をうならせるものだった。攻めの姿勢を貫き、多くの感動を生み出した才能を高く評価。	

9	ドラゴンクエストウォーク	株式会社スクウェア・エニックス
	2019年9月12日にリリースされ、約2か月で1000万ダウンロードを突破した2019年最大のヒットアプリ。『ドラゴンクエスト』の世界を、プレイヤーが実際に歩いて冒険を進めていく。馴染みのある『ドラゴンクエスト』の世界やモンスターが登場。老若男女問わずに長く遊べるゲームとなった。『ドラゴンクエスト』という作品のパワーを改めて実証する結果となった。	
10	ラグビーワールドカップ2019 放送プロジェクト	日本放送協会（NHK）/ 日本テレビ放送網株式会社
	日本テレビとNHKの両社は、ラグビーワールドカップ2019に際し、初心者でも楽しめるよう大会前から競技入門番組などで選手プロフィールや用語などの解説番組を制作し、地道にきめ細かい情報を提供した。選手・競技関係者だけでなく、日本中を「ワンチーム」にまとめあげることに貢献された業績は多大であり、努力を讃える。	

■功労賞 Lifetime Achievement Award

受賞者
細野 晴臣
1969年デビューし、1970年に「はっぴいえんど」結成。1978年には「イエロー・マジック・オーケストラ(YMO)」を結成し、世界に誇るテクノ・ポップを生み出した。その後ソロ活動を開始した細野氏は、多数のアーティストへの楽曲提供やプロデュースなど幅広く活動しており、日本や世界の音楽界への影響ははかりしれない。

■江並直美賞(新人賞) Naomi Enami Award

受賞者
Cognite 株式会社 チーフソリューションアーキテクト・CTO JAPAN 草薙 昭彦
草薙氏が開発した「Mini Tokyo 3D」は、首都圏の交通機関の「動き」を3D地図でリアルタイムに再現、電車・旅客機の位置が直感的にわかる地図サービス。現実世界を、サイバー空間で再現する“デジタルツイン”を交通網で実現し、運休多発時などは特に注目を集めた。「東京公共交通オープンデータチャレンジ」の公開データを活用しており、オープンデータの活用事例でもある。

■リージョナル賞 Regional Achievement Award

作品名	制作・関連会社等
OUR Shurijo みんなの首里城デジタル復元プロジェクト	みんなの首里城デジタル復元プロジェクトチーム
2019年に全焼してしまった首里城を、一般提供された多数の写真データで、3Dモデルとして復元するプロジェクト。東京大学の研究者らが結成したボランティアチームに、様々な企業が協賛。2月末の提供者数は3千名以上、データは3万点以上。提供者の想いがこもったデータで首里城をデジタル復元する、象徴的なプロジェクト。	

～一般社団法人デジタルメディア協会～

【活動概要】

約 60 社の会員により、コンテンツ分野で活躍するプレーヤーの支援、コンテンツ分野におけるビジネス環境の整備、新たな配信メディアの開拓等、コンテンツビジネスの発展に向けた多様な取組を進めています。AMD は、政府のIT戦略本部や知的財産戦略本部の取組とも歩調を合わせ、より多くの事業者や関係者と共に、一層のデジタルメディア・コンテンツ産業の振興に向けて活動を拡大してまいります。

～デジタル・コンテンツ・オブ・ジ・イヤー'19/
第 25 回 AMD アワード開催概要～

- 名 称: デジタル・コンテンツ・オブ・ジ・イヤー'19/第 25 回 AMD アワード
- 主 催: 一般社団法人デジタルメディア協会(略称/AMD)
- 後 援: 総務省
- 協 賛: 株式会社NTTぷらら、株式会社 KADOKAWA、株式会社コーエーテクモホールディングス、株式会社スクウェア・エニックス、セイコーホールディングス株式会社、ソニー・インタラクティブエンタテインメント、株式会社東北新社、任天堂株式会社、株式会社バンダイナムコホールディングス
- 推薦期間: <年間コンテンツ賞> 2019 年 12 月 5 日(木)～2020 年 1 月 17 日(金)
- 授 賞 式: 日 時/2020 年 8 月 20 日(木) 16:30～
会 場/明治記念館「富士の間」
- 趣 旨: コンテンツ制作者の立場からデジタルコンテンツ産業の発展のために、デジタルメディアの質的向上ならびに人材育成を目的として、「AMD アワード」を制定致しております。
- 対象作品: <年間コンテンツ賞>
対象期間:2019 年 1 月 1 日より 12 月 31 日
 - ① 対象期間中に、日本国内において発売・発表されたデジタルメディアにて表現されたコンテンツ及びサービス(期間内に国内において普及・注目されたものを含む)
 - ② 対象期間中に、最新のデジタル技術を駆使して国内で制作されたコンテンツ及びサービス(海外展開含む)
- 審査方法: 「年間コンテンツ賞」については、実行委員会の指名する第 25 回 AMD アワードサポーターおよび一般推薦者により、AMD ホームページから推薦された作品を別に組織する審査会《審査員長:夏野 剛(慶應義塾大学大学院 政策・メディア研究科 特別招聘教授)》にて審議し、各賞を決定しています。
- 賞の内容: <年間コンテンツ賞>
 - 1) 大賞/総務大臣賞(該当 1 作品の制作者)
 - ◆ Digital Contents of The Year'19 The AMD Grand Prize ～総務大臣賞～
 - 2) AMD 理事長賞(該当 1 作品の制作者)
 - 3) 優秀賞(該当約 10 作品の制作者)※1)、2)は、「優秀賞」授賞作品の中から選出され、授賞式当日の発表となります。
 - 4) 功労賞
業界への長年の献身・功績のあった人物に対し与えられます。
 - 5) 江並直美賞(新人賞)
対象業績が業界における第一線へのデビューを飾るものであることを前提に業界の発展に寄与したと認められる人物に対し与えられます。
 - 6) リージョナル賞(該当 1 作品の企画団体)
地域に根ざしたデジタルコンテンツやサービスの中で、最も優れた功績を挙げた人物・団体に授与されます。